

まつど議会だより

発行／松戸市議会
編集／広報委員会
千葉県松戸市根本387-5
TEL 047(366)7382



松戸市議会の情報はホームページからもご覧いただけます。(http://www.city.matsudo.chiba.jp/gikai/index.html) 右のQRコードもご利用ください。



松戸で育った板倉鼎氏は、東京美術学校在学中（1919～1926年）に、松戸の千葉県立高等園芸学校（現在の千葉大学園芸学部）のフランス式庭園を描きました。東京美術学校卒業後、須美子夫人と一緒にパリに留学し、たくさんのお優れた作品を描きましたが、夫婦ともに20代の若さで亡くなりました。この秋、松戸市立博物館で展覧会を開催し、夫妻の生涯にわたる画業を回顧します。

板倉鼎「風景 秋更け行く」1920(大正9)年 53.0×73.0 cm キャンバス、油彩 松戸市教育委員会蔵

松戸市立博物館で今秋開催

よみがえる画家

いた くら かなえ す み こ
板倉鼎・須美子展

会 期 平成27年10月10日(土)～11月29日(日)
会 場 松戸市立博物館(松戸市千駄堀671番地)
観 覧 料 一般400円
主 催 松戸市教育委員会
問 合 社会教育課
TEL 047(366)7462



現在の千葉大学園芸学部フランス式庭園

6月定例会

平成27年6月定例会を6月9日から25日まで開催しました。今定例会では、初日に市長から専決処分3件の報告を受け、これを承認しました。また、人権擁護委員候補者の推薦議案1件に同意しました。

このほかに、市長から提出された一般議案3件、市民から提出された請願4件を各常任委員会において審査しました。

最終日には、これらの案件のほかに議員提出議案8件を上程し、採決しました。

（2面に審議結果、3面に主な質疑を掲載）
なお、35人の議員が市政に関する一般質問を行いました。

◆会議の欠席規定に女性議員の出産を追加

議員提出議案第8号「松戸市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について」は、6月23日から29日の男女共同参画週間に合わせ、定例会最終日の25日に上程しました。議会における男女共同参画の推進に資するため、出産による会議への欠席に関する規定を新たに加えるもので、採決の結果、全会一致で可決しました。

政務活動費を公開中

平成26年度政務活動費の収支報告書をまつど市議会のホームページに掲載しています。各議員の収支報告書の詳細については、議会事務局で閲覧することができます。

政務活動費とは？

議員の調査研究に役立てるため必要な経費の一部として、会派および議員に対し交付するものです。条例で定められた経費以外に充てることはできません。収支報告の際は、規程に基づく領収書（または、これに準ずる書類）の添付が義務付けられています。

●問い合わせ先 市議会事務局庶務課
TEL 047(366)7381

6月定例会審議結果

番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	採決	番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	採決
市長提出議案					議員提出議案				
第1号	専決処分の報告及び承認（松戸市市税条例の一部を改正する条例の制定） 地方税法の改正に伴い、一定の環境性能を有する軽自動車等に係るグリーン化特例制度を導入するとともに、各種税目に係る課税の特例期間を延長する。	-	承認	全会一致	第1号	沖縄県名護市辺野古沖への米軍基地建設工事中止を求める意見書	-	否決	多数意見
第2号	専決処分の報告及び承認（松戸市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定） 高額治療継続者に対する医療費の助成に係る所得制限の緩和措置を延長する。	-	承認	全会一致	第2号	MV-22オスプレイのハワイ墜落事故をうけて、陸上自衛隊木更津駐屯地をオスプレイの整備拠点としないよう求める意見書	-	否決	多数意見
第3号	専決処分の報告及び承認（松戸市介護保険条例の一部を改正する条例の制定） 低所得の第1号被保険者に対する介護保険料を減額し、負担の軽減を図る。	-	承認	全会一致	第3号	雇用の安定を求める意見書	-	否決	多数意見
第4号	松戸市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定 小学校を新設し、当該小学校の名称及び位置を定める。	教育環境	可決	全会一致	第4号	安全保障関連法案の廃案を求める意見書	-	否決	多数意見
第5号	松戸市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定 重度心身障害者に対する医療費の助成に当たり、医療機関の窓口で、あらかじめ助成金の額を差し引いた額を支払う方式を導入する。	健康福祉	可決	全会一致	第5号	中谷元防衛大臣の憲政史上最悪の暴言に抗議し、罷免を求める意見書	-	否決	多数意見
第6号	松戸市公営企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定 国家公務員の給与制度の総合的見直しに準じ、管理職員特別勤務手当の支給要件である勤務の範囲を拡大する。	総務財務	可決	全会一致	第6号	農林水産業における輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書	-	可決	多数意見
第7号	人権擁護委員候補者の推薦 委員の退任に伴い、後任の候補者（荒久美子氏）を推薦する。	-	同意	全会一致	第7号	地方単独事業に係る国民健康保険国庫負担金の減額調整措置の見直しを求める意見書	-	可決	全会一致
					第8号	松戸市議会会議規則の一部を改正する規則の制定	-	可決	全会一致
請願									
					第1号	ゆきとどいた教育を推進するために30人以下学級をもとめる請願	教育環境	不採択	多数意見
					第2号	特別なニーズを持つ子どもたちのために支援員増員をもとめる請願	教育環境	不採択	多数意見
					第3号	林間学園の保護者負担を軽減するための補助をもとめる請願	教育環境	不採択	多数意見
					第4号	教育施設の整備をもとめる請願	教育環境	不採択	多数意見

会派別一覧

～会派の所属議員に一部変更がありました～

◎幹事長
○副幹事長

公明党	議員数
◎ 城石 所川 正龍 美之明 ○ 鈴木 尾智 尚理 松尾 瀬麻 伸之一 岩橋 東英 公正 高伊飯 善原 明幸 飯織 諸角 幸美	10

松政クラブ	議員数
◎ 杉山 山井 由 祥 ○ 石大 井谷 茂 勇 鈴木 木村 大 範 張田 替居 み 介 平小 林沢 照 康 小 沢 俊 彦	9

市民クラブ	議員数
◎ 末松 裕 人 ○ 深山谷 能 一 沢市川 剛 嗣 岩堀 恵 一 山井 研 作 大川 栄 敏 中井 知 英	8

日本共産党	議員数
◎ 宇津野 史 行 ○ 高橋 妙 子 平田 正 よ 山木 口 子 高 健	5

市民力	議員数
◎ 山 中 啓 之 ○ 谷 口 裕 薫 原 二	3

社民・無所属クラブ	議員数
◎ 二階堂 剛 ○ D E L I 剛 増 田 薫	3

清松会	議員数
◎ 大橋 博 ○ 箕輪 信 矢 桜 井 秀 三	3

無所属	議員数
※ 大塚 健 児	1

無所属	議員数
中 田 京	1

議員定数：44人
(平成27年5月26日現在)
※所属を変更した議員

人権擁護委員1人の推薦に同意しました。

荒

久

美子 (敬称略)

人事案件

地方自治法第99条の規定により国会および関係行政庁に対し、次の意見書を提出しました。

- 農林水産業における輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書
- 地方単独事業に係る国民健康保険国庫負担金の減額調整措置の見直しを求める意見書

意見書2件提出

委員会の審査から

6月18日・19日・22日に各委員会を開催し、提出された議案等について審査しました。

ここでは、その審査の中での主な質疑・答弁（要点）を掲載します。

（審議結果は2面に掲載）

総務財務常任委員会

議案第6号 松戸市公営企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 これまでは公営企業の管理職員が災害時に出勤しても手当で支給されなかったとのことだが、今回勤務の範囲を拡大することで手当での支給対象となる事例はあったか。

答 条例では、平成27年4月1日からの週及適用としているが、水道部や病院において、4月1日から今までこのような勤務は発生していない。従って、支給をしなければならぬ職員は現在いない。

問 深夜0時から5時までの勤務で、支給金額はいくらになるのか。

答 条例では上限1回につき6千円と定めている。部長級で6千円、課長補佐級で3千円という設定である。

問 特に東日本大震災以降、地震や災害が多く発生しているが、昨年度の災害対応における管理職員の勤務実績は。

答 災害対応の実績については、26年度の水道部や病院・消防局を除く実績であるが、7月に台風8号で災害配備をした実績で、対応職員が274名、管理職員が105名、10月の台風18号では、対応職員が98名、管理職員が37名、10月の台風19号では対応職員57名、管理職員が19名であった。今後は、これが平日の深夜に及ぶような勤務配置になった場合において、手当が支給されることとなる。

健康福祉常任委員会

健康福祉常任委員会

議案第5号 松戸市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 65歳以上の方が新たに助成対象（身体障害者手帳1・2級、療育手帳Aの2以上）となる障害者手帳を取得しても当該助成の対象とならないのはなぜか。また、全体の受給者の中に占める割合はどのくらいか。

答 今回の改正は、高齢化の進行等により今後も助成金の支出額が増加すると見込まれることから、制度の安定的な運営と今後の継続を図るために対象者の見直しをしたものである。65歳から74歳までの重度障害者は、後期高齢者医療に加入することで所得制限はあるものの1割の負担となり、人工透析が必要な方は更

生医療制度の利用により、収入に応じた負担の上限額が決められている。また、中学3年生までの重度障害児は、自己負担額2000円の子ども医療費が優先されることにより、整合性を図った。

65歳以上の新規取得者については、平成26年度では身体障害者手帳所持者全体の約58%の割合を占めている。

問 通院1回・入院1日につき3000円の自己負担がかかるようになるが、それを本市独自の施策として負担すると、どれくらいの費用がかかるのか。

答 過去に提出された医療費領収書の枚数を参考に年間約8万枚とすると、2400万円程かかると試算している。これを市独自で助成をしていくと、市の財政負担が年々増大していく。この制度を安定して長期的に運用するためにも、ある程度の負担をお願いしたい。当面は現行どおりに運用しながら、県や近隣市の動向を注視していきたいと考える。

教育環境常任委員会

教育環境常任委員会

議案第4号 松戸市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

問 (仮称)関台小学校の名称が東松戸小学校になるということだが、市民の方が応募した名称の中では、関台小学校が一番多かったと聞いた。最終的に東松戸小学校になった経緯を伺う。また、平成28年4月の開校時に児童数と学級数はどのくらいになるか。

答 本市では、約30年ぶりの小学校建設であることから、他市における学校名の決め方を確認した。柏市や流山市、木更津市いずれも公募をかけており、これに倣って本市でも広く市民の方のご意見をお聞きしたいということから公募したところ、59件の候補名が集まった。その後、地元東部地区や保護者等の代表者の方々による「松戸市東部地区新設小学校

学校名検討会議」において、「関台」「東松戸」「紙敷」「ゆいの花」の4候補に絞られ、教育委員会会議で選定を行った。選定にあたっては、先入観を払拭するため、各候補への公募数を公表せず審査を行い、最終的に東松戸地区の発展と今後の新設学校の未来を重ね合わせた名称として「松戸市立東松戸小学校」が選ばれたものである。

なお、28年4月の児童数と学級数については、27年5月に東部小学校および松飛台小学校の1年生から5年生にアンケートを行ったところ、東松戸小学校を希望した児童数は約300人であった。また、新1年生が約100人であることから、開校時には合計約400人、学級数はおおよそ15から16学級になると見込んでいる。



常任委員会等名簿 ~委員会所属議員に変更がありました~

会派構成員の変更に伴い、常任委員会および広報委員会の構成員が一部変更となりました。

常任委員会

総務財務常任委員会	健康福祉常任委員会	教育環境常任委員会	建設経済常任委員会
◎ 石川龍之介	◎ 石井勇	◎ 織原正幸	◎ 山口栄作
○ 鈴木大啓	○ 高橋伸之	○ 木村みね子	○ 城所正美
○ 山中啓博	○ 増田麻理	○ 山口正子	○ 平田正美
○ 大橋英一	○ 岩瀬茂範	○ DEI	○ 大塚健児
○ 杉山由一	○ 高木健二	○ 松尾信尚	○ 関根智一
○ 宇津野史行	○ 原裕二	○ 飯箸公恵	○ 大関高橋
○ 二階堂剛	○ 渋谷剛	○ 飯市川一	○ 大張中平
○ 田居照康	○ 諸角由美	○ 谷口松裕	○ 大張中平
○ 深山英孝	○ 岩堀秀三	○ 末松裕	○ 大張中平
○ 川英孝	○ 桜井秀三	○ 小沢裕	○ 大張中平

広報委員会

◎ 渋谷剛士
○ 大谷茂範
○ 山口正子
○ DEI
○ 鈴木智明
○ 鈴木大介
○ 石井勇之
○ 山中啓之
○ 箕輪信矢
○ 伊東英一
○ 市川惠一
○ 石川龍之

◎ 委員長 ○ 副委員長

一般質問

6月定例会では、6月10日・11日・12日・15日・16日の5日間にわたり、市政に関する一般質問を行いました。その中から、主な質問と答弁の内容をお知らせします。

※議長・副議長および議会選出監査委員は、一般質問を行っていません。

松戸の魅力のさらなる発信について

松政クラブ

木村 みね子

問 グレー一色の京葉ガス株常盤平供給所がスタック全体を梨の柄に塗装して新名所にするなど、市内の建造物を活用し名産品のアピールができないか

答 全国各地には、地域の特色や特産物を建造物にペイントを



新京成線沿いのガスタンク

教科書採択制度について

日本共産党

平田 きよみ

問 教科書採択までの予定、採択委員の選出人数および採択に際して教育現場の意見の反映について伺う。また、県教育委員会からの採択に関する指導内容について伺う。

答 採択までの予定は教科書

展示会後、東葛飾西部採択地区協議会を経て、市教育委員会協議で採択される。委員は地区協議会規約により校長・教員・保護者の各代表1名と教育委員会教育長および教育委員2名であり、教育実践に優れた委員が教科ごとに調査研究し、教育現場の意見を反映している。また、県教育委員会からは「平成28年使用教科書の採択について」の通知に基づき指導があり、公正かつ適正に採択を行っている。

認知症施策推進総合戦略への取り組みは

公明党

織原 正幸

問 「いきいき安心プランVまつど」にある認知症ケアパスの作成と認知症初期集中支援チーム設置の進捗状況は。

答 認知症ケアパスは「認知症の人の状態に応じた適切なサービス提供の流れ」を記載し、

あらかじめ具体的な機関名やケア内容等を認知症の人と家族に提示するものである。地域包括支援センターとともに日常生活圏での情報を調査し、現在は分類・整理作業を行っている。今後、専門の研究会に諮り、平成27年度中に完成予定である。認知症初期集中支援チームは複数の専門職で、認知症が疑われる人や家族を訪問し、初期の支援を包括的・集中的に行うもので、9月頃に設置できると考える。

第3子以降の保育料について

公明党

岩瀬 麻理

問 松戸市へ若い世代を呼び込み、永く住み続けたいと思うまちにするために、第3子以降の保育料無償化は必要不可欠であると思うが、本市の考えは。

答 第3子に対する支援については、平成27年3月20日に閣

議決定された「少子化社会対策大綱」で多子世帯への配慮を行い、第3子以降の保育料が一定の範囲で無償となる制度の検討を行うこととなった。市としても子育て世代等が、暮らしやすい環境を整備していくことは重要と考えており、第3子以降の保育料無償化は有効だと認識している。今後は、国の制度化を待つことなく本市独自の制度化を検討していきたい。



河川敷トイレについて

公明党

伊東 英一

問 主水新田の少年サッカー場と古ヶ崎河川敷スポーツ広場に、水道直結タイプのトイレを設置することは十分可能と考えるが、市の検討状況を伺う。

答 江戸川河川敷は、台風などで年に5回程度冠水しており、

その都度トイレを撤去している。国土交通省江戸川河川事務所とともに調査研究・構造上の検討など占用調整も含めた協議を継続的に実施してきた結果、構造については冠水時に撤去可能な吊り上げることのできる軽量タイプであることが条件となった。現在は、国土交通省への設置許可申請のため詳細設計を行っており、事業着手に向け努めている。



空き家対策について

公明党

石川 龍之

問 地域の財産として公共施設の無い地域の空き家を活用する視点は、今後空き家が増えていくと推測される本市として重要と思うが考えを伺う。

答 平成27年度より空き家の問い合わせ窓口として空家活用

推進室を設置した。また、松戸市空家活用等推進連絡会議を同年5月に設置し、老人施設や子育てを支援する施設等への空き家の利活用について検討をしている。今後、空家対策計画に定められた空き家に関する対策の対象区域では、居住環境の整備改善を図るために空き家の活用や除去費用に対する補助が国から受けられるため、これらの支援を念頭において対応をしたいと考える。



地域防災のあり方について

松政クラブ

鈴木 大介

問 東部地区では、連合町会でさまざまな行事を通じて町会、学校、消防など顔の見える関係を構築しているが、管轄する消防署が異なる場合もあり、災害時の避難所運営の際、コミュニケーションに齟齬が生じると考

えるが、市の見解を問う。
答 消防署の管轄は、消防組織の最大の目的である「市民の生命、身体および財産を災害などから守るとともに、被害を軽減する」という観点から区分けをしている。今後、消防局全体の将来像について委員会を設置し、効率的な運用等の研究検討をしていく予定であり、その中で地域と消防局等の連携についても地域のご意見を伺いながら進めていきたい。

女性職員は十分に「活用」されていますか

無所属

中田 京

問 意欲と能力のある職員を管理職にしているとのことだが、職員数の半分近くが女性でありながら、管理職となると女性は5分の1に満たない。この数字は、市が女性職員の意欲と能力が男性に劣ると考える表れでは

答 職員数の男女比率と管理職の男女比率には偏りが見られるが、管理職の抑制等による全体的な減少の中で、女性管理職の割合は年々増加し比率の差は縮まっている。企画立案業務等の分野への積極的な配置にも取り組んでおり、女性職員の意欲と能力が男性に劣るとの思いはない。今後も多岐部門での女性管理職の登用を、能力と意欲のある女性職員については適正かつ積極的な登用を図っていきたい。

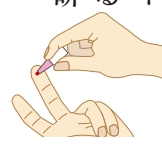
健康増進について

公明党

高橋 伸之

問 国の規制緩和で、民間事業者による自己採血での血液診断の実施等が一定条件の下で認められることになった。糖尿病予備群の早期発見の観点からも薬局で行う「血液検査」の取り組みを、市でも行っているかどうか。

答 動脈硬化を進展させ、脳梗塞等の脳血管疾患等を引き起こす糖尿病は、予防が肝要である。そのため、早期発見は重要課題であり、身近な薬局等での自己採血による測定が、利便性も高く有用と認識している。しかし、測定の実施には、関係団体の協力体制、薬局での検査機器の購入やスペースの確保等課題があるため、引き続き調査研究を行っていきたい。



生きる力を育むための取り組みについて

公明党

鈴木 智明

問 矢切観光拠点づくり基本計画の素案が示されたが、その中にレクリエーション・交流・体験施設の整備が謳われている。今後、教育委員会、街づくり課、農政課、文化観光課が連携し、取り組みを推進することが大切

と考えるが見解を伺う。
答 「体験的な学習」は、社会的な資質や能力・態度の育成、生きる力を育む上でも有益な教育活動を成しており、学習の機会や場の充実が重要となる。「矢切観光拠点」は、市内における小中学生の体験学習の選択肢が広がるという意味からも大変期待をしているところである。今後は、関係部局と連携を図り、「体験学習の場」としての検討を進めていきたい。

道路の安全対策について

市民力

原 裕二

問 北松戸駅東口から松戸市立病院方向に延びる「とうかえで通り」における歩行者安全対策と事故防止に向けた対策について、考えを伺う。

答 平成27年5月に千葉県警察と本市の関係部署で緊急現地

診断を実施した結果、車両の運転者に注意喚起を促すため、「スピード落とせ」「歩行者注意」の路面標示を設置した。ランプ等道路形状の変更は速度抑制に対する方策だが、一方で振動や騒音が発生する。また、長い坂道であることから、二輪車も含め安全性の低下が危惧される。そのため、代替策として自転車に対しスピードの抑制を図る看板の設置など、さらなる注意喚起を促す方策を実施していく。

認知症予防対策について

公明党

城所 正美

問 人とのコミュニケーションを築くために自分の思い出、趣味、好きな食べ物等好きなことと書き込める「本人を知るための手帳」づくりについて、本市の考えを伺う。

高齢者の4人に1人が、認知症またはその予備軍と言われている。症状が進行すると記憶障害や失語の障害が起こりコミュニケーションをとることが困難になる。市としても、認知症の人が自分らしく暮らしていくため、忘れてしまう前に書き留めておくことは認知症予防に有効な方法であると考えており、平成28年度版「ながいき手帳」に盛り込めるよう検討をする。



感震ブレイカーの設置助成と普及促進を

公明党

松尾 尚

問 平成27年3月、政府の検討会は感震ブレイカーの性能が明確になったことから、木造住宅密集市街地における普及率を今後10年で25%とする目標を掲げた。これまで市は、設置助成制度は設けないものの普及啓発

に努めるとしてきたが、これを機に助成を前向きに検討してはどうか。
答 感震ブレイカーが通電火災防止に有効であることは認識している。その一方で夜間避難時に室内照明が点灯しない等、避難の支障となることが指摘されているため、現在、助成制度導入の予定はない。今後も、講座等で感震ブレイカーの有効性や設置しない場合の心構えを周知する等、啓発活動を続けたい。

NPO法人「ココット」の裁判を巡る市の姿勢は

市民力

山中 啓之

問 NPO法人ココットは、今回の裁判により金銭的損失のほかにも精神的苦痛や周囲の活動団体などからの風評被害等も受けている。敗訴した市は、今後ココットに対しどう償うつもりか。また、平成24年10月1日号

の広報まつどで「ココットへの返還請求の記事が掲載されたが、ココット以外のNPO法人や市民活動団体等からの反響は。
答 委託事業の受託者であるココットにも事務処理上の問題があり、市が必要な裁判として提訴したことには過失はないと考えていることから、ココットに対し、謝罪ないし償いを行うことは考えていない。また、広報まつどの内容に関する苦情、要望、問い合わせはない。

NPO法人ココットの裁判について

市民・無所属クラブ

増田 薫

問 裁判に至るまでになってもまった原因の究明は行ったか。
答 県に対する補助金の返還を発端とするNPO法人ココットとの一連の経過については、市では当時の担当職員に対する確認調査を、議会では同法人代

表らに対する参考人質疑を行うなど、市を挙げて原因の究明を図った。その結果、確定した控訴審判決で指摘されていることを含め、不適切な事務処理に問題があったと認識するに至った。市としても平成27年4月14日付けで、各所属長あてに事務の不備や不適切な処理が無いよう改めて通知したところである。今後も、引き続き文書による注意喚起・啓発の強化などを行っていきたい。

松戸運動公園 野球場について

松政クラブ

石井 勇

問 野球場の整備計画について伺う。また、現在の場所が高校野球予選大会が行えない場合、新たに建設をする考えはあるか。
答 野球場については、平成26年度に内外野のラバーフェンス等の改修を行った。27年度に

はスコアボードの新設、28年度には芝生を含む内外野のグラウンド整備など、施設のリニューアルを順次実施する予定である。高校野球千葉大会で利用可能にするには、附属施設を大幅に増やす必要があるため、整備は困難である。新たな建設には、莫大な費用がかかるため、スポーツ施設を含めた公共施設の再編整備に関する計画等と整合を図り、調査研究していきたい。



防災行政について

無所属

関根 ジロー

問 自主防災組織への補助金の交付については、「自主防災組織」の構成世帯数を基準とするのではなく、災害時には地域住民を支援することから基準を「地域の世帯数」に改めるべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 自主防災組織は災害による被害を最小限にするため「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の精神に基づき、地域住民が主体的に結成する組織であり、補助金については、防災資器材等を購入する経費の一部を補助するものである。今後、自主防災組織と町会・自治会組織が同じ枠組みとなる場合は、「地域の世帯数」を申請すれば補助金の算定基準の対象として取り扱ってほしいと考える。

産後ケア事業の導入について

公明党

諸角 由美

問 浦安市では、国の妊娠・出産包括支援モデル事業の認定を受け、日帰り型・宿泊型産後ケア事業を行っている。本市でも、産後うつ病の予防も踏まえ、利用しやすい日帰り型産後ケア事業を導入できないか。

答 産後の母子をどう支援するかは、子育て世代に選ばれる松戸市に必要な要素である。産後ケア事業には「宿泊型」「日帰り型」「訪問型」があり、専門スタッフが産後の母体ケアや育児支援をするので、母子の孤立や育児不安の軽減に有効である。今後は、より利用しやすい仕組みや費用負担等を検討し、妊娠から出産、子育てまでの切れ目のない支援体制を構築していく。



放課後等デイサービスについて

松政クラブ

大谷 茂範

問 放課後等デイサービス事業は民間企業にとって参入しやすいため、参入が急増した場合に本来の目的の通所施設としての意味が薄れてしまう。市では各事業所の通所訓練の内容を把握しているか。また、巡回はし

ているか。企業の参入に対し、県との連携はどうなっているか。
答 各事業所での通所者に対する支援は、障害福祉課で作成している「放課後等デイサービス事業所一覧」により把握している。また、各事業所の巡回については、各事業所が支援を行っている時間帯に実施していきたい。なお、民間企業に対しては、本来の通所訓練施設の意味合いが薄れないよう県と連携を図りながら注視したい。

市役所の昼休み時間について

清松会

桜井 秀三

問 45分休憩が長く続いているが、1時間休憩に戻す考えはないか。

答 本市職員の昼休みは、平成19年の休息時間の廃止に伴い現在の45分間となっている。この間、二度にわたる休憩時間を

含む勤務時間制度のあり方についてのアンケート調査を実施した。28年度には休憩時間を45分に変更してから10年目を迎えるので、今年度中に消防と病院を除く全職員を対象とした、休憩時間等に係わる3回目のアンケート調査を実施したいと考えている。その結果も踏まえ、改めて休憩時間を含む勤務時間制度のあり方について、各関係団体と協議を進めていきたい。



環境濃縮している放射能について

社民・無所属クラブ

DELLI

問 市営住宅等の排水溝の放射線量の処理状況および公園の排水溝清掃への対応は。

答 局所的に放射線量が高いと指摘のあった公園や市営住宅の排水溝について現地調査を行い、地表から50cmの空間放射線

量が毎時0.23マイクロシーベルトを超えていた箇所の土を取り除く作業を行った。公園の管理者には、排水溝の泥を公園に放置しないように指導しているが、善意の方が排水溝の流れをよくするために泥上げを実施している場合がある。今後は、泥などが上げられていた場所への看板の設置や聞き取り調査を実施し、排水溝を清掃する際には、事前に市に連絡していただくようお願いしていきたい。

職員の研修・教育について

松政クラブ

田居 照康

問 行政サービスへの市民ニーズは日々増しており、市民の疑問や要望を早く確実に解決することも行政サービスの一端であると考え。市では職員のスキルアップに向け、新人職員や人事異動により未経験部署に配

属された職員に対しどのような研修・教育を行っているか。
答 新人職員の研修では、採用年度に公務員・組織人としての意識の確立および職務上必要となる基本知識や考え方の研修を4回に分けて行う。職場内でも職務遂行に必要な基本的知識、技能および接遇を習得させている。未経験部署には、職員一人ひとりの仕事に必要な知識、技能等の習得に向け積極的に職場内研修等を推奨している。

固定資産税の評価の見直しについて

清松会

箕輪 信矢

問 市の取り組みとして、いわゆる「がけ条例」の影響が及ぶ地区を抽出し、適正な固定資産税の評価を行う考えはあるか。

答 がけ地等を有する土地は、利用価値が減少するため評価額に相応の補正が必要となる。そ

こで、固定資産評価基準によるがけ地の補正率を適用し減額している。このほか、市では、がけ条例等関係法令による3区域で独自の補正を規定している。がけ地は外形的な要因のみで判断できないため、平成30年度評価替えに向け、航空写真データから傾斜角度等のデータを取得し、より精度の高い評価に結びつける検討を開始した。今後は、取得データに基づき、評価の適正化、公平性の推進を図りたい。

子育て支援について

日本共産党

山口 正子

問 平成27年4月の待機児童数と入所保留児童数は。待機児童解消に向けた整備の現状と見通しは。また、認定こども園の利用調整を含めた今後の考えは。

答 27年4月の待機児童数は、国基準で48人、入所保留児童数

は411人。待機児童解消に向けた整備の現状については、26年度に、定員480人分を6カ所で整備し、27年度も認可保育所等の公募を行うとともに、小規模保育施設についても公募を行っている。また、認定こども園については、26年度の意向調査で意向を示した2カ所の施設と協議を進めている。利用調整は、当分の間は市が行うこととなるが、今後の国の動向を注視していく。

災害対策について

日本共産党

高橋 妙子

問 栄町西地区を流れる六間川の西側と東側の浸水に対する備えについて伺う。

答 西側地区においては、浸水対策として三軒屋水門のポンプ施設能力を増強する栄町西二丁目排水機場整備工事を実施し

ている。工事は順調に進ちよくしており、平成27年7月末に土木工事の竣工を予定している。その後、ポンプ施設等の機械設備工事を実施し、28年度末の完成を予定している。東側地区においては、既設の地域排水ポンプの計画的な点検および更新を実施している。今後は排水路の現況調査を行った後、効果的な浸水対策を検討していく。



平成28年度末完成予定の排水機場

公立保育所の民営化について

松政クラブ

小沢 暁民

問 かねてより民営化を強く要望してきたが、実現するに当たり問題となることはあるか。

答 伸び続ける保育需要と待機児童への対応のため、認可保育園や小規模保育施設の新設を急速に進めている。運営の民営

化だけでは施設定員数は増えず、待機児童を解消する手段とはならないことが問題である。近年の保育士不足は深刻化しており、1園分の保育士確保は難しいため、その人員を活用して小規模保育施設等を新設し定員増を図るほうが待機児童解消につながるかと考える。また、民営化を実施するには、保護者等への事前説明や時間外勤務等の労力が増大するため専属職員の配置や課内体制の確立が必要不可欠である。

教育関係について

市民力

谷口 薫

問 今年戦後70年にあたるが、市は世界平和都市宣言等を踏まえ、小学生、中学生および高校生への平和教育にどのように取り組んでいるか。特に、社会科における指導時間の現況は、

答 平和に関する教育は、社会科をはじめとした各教科において、発達段階に応じ、小学校では30時間程度、中学校では60時間程度、「世界平和都市宣言」や「松戸市民憲章」が掲載されている副読本等を活用しながら学習に取り組んでいる。市立高校では、地理歴史、公民、国語等の授業を中心に行っており、教育活動全体を通して、さまざまな機会を捉え、平和に関する教育を14時間程度実施している。

駅のバリアフリー化について

日本共産党

宇津野 史行

問 新京成電鉄八柱駅北口のエレベーター設置にあたり、階段は東西両方とも残り、中央に設置する検討はできないか。

答 階段中央部分へのエレベーター設置案についても検討を行ったが、設置後の道路形態や

階段部の形状を考慮すると適切でないという結論に至った。既存道路への影響や階段の利便性等、総合的に判断した結果、第一候補として、常盤平駅方面の階段部分への設置を検討している状況である。今後は、道路管理者や鉄道事業者である新京成電鉄も交えて引き続き検討を進めていくが、エレベーターを設置した側の階段が使いやすくなるということが無いよう配慮したい。

相模台公園内にある忠魂碑について

松政クラブ

平林 俊彦

問 戦没者を追悼する忠魂碑のある相模台公園へは85段もの階段があり、ご高齢の遺族の方は参拝したくともままならない。戦後70年を期し、いつでも参拝できるように松戸中央公園内に移設すべきと思うが、市の考えは、

答 相模台公園は、松戸駅周辺まわりの基本構想(案)において新拠点ゾーンに位置付けられ、出入口が階段のみで利用しにくいことからアクセスに課題があるとされている。松戸中央公園も含め、公園の配置や構造の見直しで改善を図れる可能性が高い。新拠点ゾーンの計画作成の際には、課題の解決に努めていきたい。



忠魂碑(昭和31年設置)

働く女性への施策の充実について

市民クラブ

岩堀 研嗣

問 母子手帳の受け取りは保健師と相談できる貴重な機会だが、平日働く妊婦は受け取りが難しい。また、「まつどあ」のホームページをスマートフォン等でも検索しやすくする等、働く女性やお母さんの視点から改善策が

あると考えるが見解を伺う。答 働きながら育児をする女性のニーズにあった情報の発信や提供を行い、スマートフォン等の情報ツールを検討したい。また、子育て世代包括支援センターの設置を視野に入れた相談体制の充実、産後ケア体制の構築、第3子保育負担軽減の拡大等を検討し、妊娠から出産・育児まで切れ目なく重層的に支援する施策を展開していく。



旧齋藤邸について

市民クラブ

深山 能一

問 旧齋藤邸は市にとって貴重な財産であるが、施設の有効活用の見通しが立たず、良好な保全環境が確立されていない。現状の課題と将来の活用について市の考えを伺う。

答 旧齋藤邸は明治38年頃建

てられたため、老朽化した屋根の修繕や消防設備の整備が課題である。利用者の安全を図るため、主屋などの耐震性についても調査し、対策を取ってきたい。今後は、旧齋藤邸ならではの竹林を利用した竹紙づくりや種類豊かな緑の庭を抱える松戸市の伝統的古民家を生かした生涯学習の場として、整備し活用していきたい。



趣ある茅葺屋根の旧齋藤邸

平和事業について

社民・無所属クラブ

二階堂 剛

問 市民から提供された戦争に関する資料について、インターネット配信により見られるようにと要望してきたが、その後どのように検討されているか。

答 市民から提供された戦争に関する資料については、「戦

争記録保存資料収集における指針」に基づき収集したところ、平成27年3月末日現在で94点の寄贈があった。この貴重な資料の一部については、毎年松戸駅市民ギャラリーにて「平和パネル・ポスター展」を開催し、当時の様子を伝えている。市としても、インターネットでの配信が戦争の悲惨さを伝えていく上で有効な手段として認識しており、実現に向けて準備していきたいと考えている。

雇用促進住宅について

日本共産党

高木 健

問 雇用促進住宅は平成33年度までの予定で、自治体への譲渡や民間への売却が進められている。市には二つの雇用促進住宅があるが、現在の状況は。市へ購入を求める打診があったか。

答 小金原と串崎新田にある雇用促進住宅は、現在、22戸の空きがあり、契約期間満了日までに住宅を返還する定期借家契約で入居者を募集している。26年11月に有償譲渡の意向調査があったが、引き続き入居している状態であること、バリアフリー化の未対応や老朽化で維持管理費用の増大が見込まれることから、取得する予定はない旨を回答した。安定した職の提供、生活環境の確保に住宅の存続は重要だが、購入は困難と考える。

人事評価制度の経過報告について

無所属

大塚 健児

問 人事評価制度には、能力評価および業績評価の内容が盛り込まれているか。また、その実施の時期は。

答 本市の人事評価制度は、能力評価および業績評価を併せた総合的な評価を行っており、

管理職以上には目標管理シートを導入し業務考課を行っている。今後、対象職員の範囲拡大や評価者と被評価者の双方で明示する仕組みおよびその手法の研修、さらに、平成29年以降の昇給等へ反映する仕組みも含め現在検討しているところであり、職員のモチベーションを高め組織活性化につなげていきたい。実施時期については、専門家の意見を聞く等、28年度から導入準備をしていきたい。

健康管理事業について

清松会

大橋 博

問 がんを早期に見出し適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減少させるために、各種がん検診の受診券を毎年市内全対象者に送付できないか。

答 受診券の送付対象については、今までにさまざまな検討

を行い見直しを図ってきた経過がある。現在は、前年度または前々年度にいずれかががん検診を受診した方に送付しているほか、本市への転入者、新たにがん検診が受診可能になった区切り年齢の方に、それぞれ受診券を送る取り扱いをしている。受診率向上は、本市における重要な課題の一つであり、送付対象者の拡大については今後も引き続き具体的に検討していきたい。



9月定例会の開催予定

平成27年松戸市議会9月定例会は、9月1日(火)から9月30日(水)までいずれも10時より開催する予定です。
 請願・陳情は、8月21日(金)正午までに提出してください。

9月30日(水)	28日(月)	24日(木)	18日(金)	17日(木)	16日(水)	15日(火)	14日(月)	11日(金)	9日(水)	8日(火)	7日(月)	4日(金)	3日(木)	2日(水)	9月1日(火)	期日	主な内容
本会議 (議案等の採決)	決算審査特別委員会	〃	〃	〃	決算審査特別委員会 (健康福祉分科会)	建設経済常任委員会	教育環境常任委員会	健康福祉常任委員会	総務財務常任委員会	〃 (一般質問)	〃 (一般質問)	〃 (一般質問)	〃 (一般質問)	〃 (一般質問)	招集日・本会議 (議案提案理由説明)	9月1日(火)	招集日・本会議 (議案提案理由説明)

※このほか、随時、委員会が開催される場合があります。また、開催予定が変更となる場合もありますので、ホームページでご確認ください。

議会を傍聴しませんか

議会では、市民の皆さんの生活に関するさまざまな問題を取り上げて審議しています。私たち議員が、どのような活動をしているか、議会を傍聴にいらっしやいませんか。

●議会を傍聴するには

- ①開催当日、議会棟にて開会予定時刻の30分前から傍聴の受付を行います。
- ②受付で住所・氏名をご記入ください。
- ③係員が傍聴席のご案内します。
- ④車椅子等でお越しの方は、係員にお申し出ください。
- ⑤手話通訳・要約筆記を希望される方は、事前にご連絡ください。

●問い合わせ先 市議会事務局庶務課
 TEL 047(366)7381

表彰

全国市議会議長会の定期総会において、議員在職40年以上、および20年以上の方がそれぞれ表彰の荣誉に浴されました。

また、全国市議会議長会評議員として尽力された功績に対し、感謝状の贈呈がありました。

特別表彰 (在職40年以上)		特別表彰 (在職20年以上)		感謝状の贈呈	
小沢 暁 議員	中田 京 議員	末松 裕 議員	小沢 暁 議員	大井 知敏 議員	小沢 暁 議員

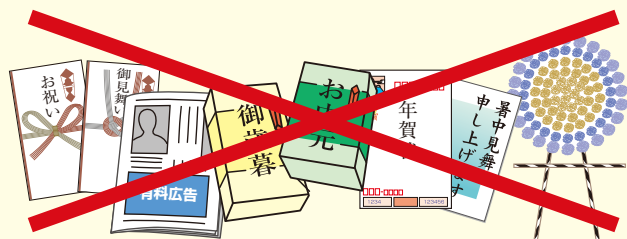
議員の寄附行為の禁止

政治家(後援団体)が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、皆さんが政治家に寄附を求めることも禁止されています。

たとえば・・・

- お祭りや運動会など、地域の行事への寄附や差し入れ(催し物などで参加者全員と同額の会費を負担する場合を除く)
- お祝いやお見舞い、葬儀の花輪など
- 年賀状や暑中見舞いなどの時候の挨拶状(答礼のための自筆は除く)

※地域で行われる行事等で、会費や実費の伴うもの案内をする場合には、会費を必ず明示して通知してください。

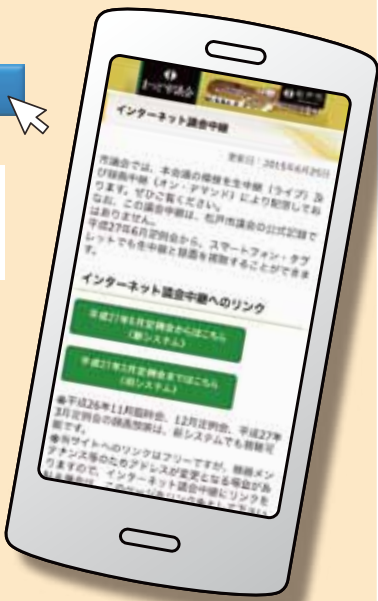


松戸市議会の情報をホームページで公開しています。

松戸市議会のホームページへ
<http://www.city.matsudo.chiba.jp/gikai/index.html>



松戸市議会 検索



本会議の様子は、松戸市ホームページのまつど市議会の「インターネット議会中継」からご覧いただけます。

平成27年6月定例会からは、パソコンだけでなく、スマートフォン・タブレット型端末でも視聴が可能となりました。

ライブ放映は、本会議開始から終了まで議場の様子を放映します。ライブ放映終了後は、会議開催日の翌日夜から録画を公開しています。

また、「松戸市議会会議録検索システム」では、過去の会議録も公開していますので、どうぞご利用ください。

インターネット放映アクセス件数 38万5619件
 (平成17年6月開設～平成27年6月末)

次回発行予定は
 11月1日(日)です。

編集の窓
 暑中お見舞い申し上げます。今年早くから台風が発生し、梅雨時の雨量も例年より多いとのこと。8月は、各地でさまざまな平和への取り組みが行われます。戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさを学んでもらおうと、松戸市では中学生を平和大使として長崎市へ派遣しています。戦後70年の今年、松戸市が世界平和都市宣言をしてから30年の節目の年にも当たります。市では、平和展の開催や平和劇の上演を予定しており、平和の大切さを再認識する機会でもあります。私たち市議会も、市民の皆さまの安全・安心を第一番に取り組んでまいります。

声の議会だよりをご利用ください

松戸市障害者福祉センターでは、松戸朗読奉仕会の協力を得て、視覚障害の方を対象に、議会だよりを朗読した録音物の貸し出しをしております。詳しくは下記までご連絡ください。

●問い合わせ先
 松戸市障害者福祉センター(ふれあい22内)
 TEL 047(383)7111
 住所 松戸市五香西3-7-1